

会員各位

情報提供希望会員各位

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR)

理事長 河田恵昭

## ワーキンググループ立ち上げのご案内と参加者の募集について

前 略

平素より当研究機構に関する活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当研究機構では、今年度の活動の一つとして、下記にお示しします2つのワーキンググループを立ち上げ、活動していくこととなりましたので、ご案内させていただきますとともに、このワーキンググループにご参加いただける方を募集いたします。

大変お忙しいこととは存じますが、ご検討の上、多くの皆様のご参加をお願いいたします。なお、2つのワーキンググループの両方にエントリーしていただいても結構です。

本ワーキンググループにエントリーしていただける方は、別紙の参加申込書にご記入の上、事務局まで E-mail あるいは FAX でご返信くださいますようお願いいたします。

宜しくお願いいたします。

草 々

### 記

#### (1) ワーキンググループ立ち上げについて

- ・ 地元大阪における津波防災の充実をテーマとした活動を行う。
- ・ 以下の2つのワーキンググループを立ち上げる。
  - ① 地下空間における津波浸水対策に関する研究
  - ② 大阪市域における津波危険度と津波対策に関する研究

#### 1) (WG1) 地下空間における津波浸水対策に関する研究

CDR の前身である東海・東南海・南海地震津波研究会の第2分科会において、2002年度（平成14年度）に、全国で最も面積の広い大阪市北区梅田の地下空間を対象に、津波浸水対策の実態調査を行い、課題の抽出、止水工法を含む対策の提言を発表した。

([http://www.e-tsunami.com/pdf/b2\\_chikagai.pdf](http://www.e-tsunami.com/pdf/b2_chikagai.pdf))

今回、南海トラフ巨大地震の想定結果の発表より、全国の地下空間における津波の浸水対策を検討する必要があるとの意見を受けて、10年を経過した梅田地下街を改めて調査し、被害シナリオと課題、対策提言の見直しを行うこととする。

梅田周辺には300を超える地下侵入口があり、津波や高潮による浸水被害が懸念される。また、地下鉄、公共施設、民間施設は個々に管理していることから、浸水防止装置はもちろんのこと、顧客の避難誘導にも大きな問題を抱えている。

本ワーキンググループでは、この地下空間を実際に調査し、浸水防止装置の実態、避難支援対策の状況、避難情報の扱い等、浸水対策と顧客の安全管理における課題を整理して、被害を軽減するための提言をまとめることとする。

## 2) (WG2) 大阪市域における津波危険度と津波対策に関する研究

地元大阪における津波の危険度を改めて確認し、個々の地域に最適な津波対策手法の提言を目的とした研究を行う。

津波による浸水被害が想定される大阪市沿岸地域を対象に、海岸と河川の防潮施設、堤内地の状況（標高、土地利用状況）を実際に視察して確認するとともに、想定される最高津波水位との比較により、津波危険度（被害シナリオ）を整理する。また、地域住民の防災意識や望まれる津波対策等についてヒアリング等を行い、望ましい津波浸水対策に関する提言を行う。

現地調査にあたっては、地域の自主防災組織や企業団体等の協力を得て実施する。また、調査結果等については、地区住民を交えたフォーラムを開催し、情報の共有化を図る。

### (2)実施要領(案)

- ・ 各ワーキングにおいて、参加希望者の互選により、役員（グループ長、副グループ長、幹事（書記、会計））を選出し、役員を中心に具体的な活動内容（調査方針、スケジュール、役割分担、等）を協議し、決定する。
- ・ 活動頻度としては1~2ヶ月に1回を基本とするが、状況に応じて調整するものとする。
- ・ 関西大学社会安全学部とタイアップし、学生も参加していただく予定であり、大学カリキュラムの一環として、資料整理等の実務作業は学生の協力を得る予定です。
- ・ WG1、WG2 とともに、先に既存研究成果等の資料収集、整理を行い、調査の目的、アウトプットのイメージを決定する。

### (3)参加者資格

- ・ 本ワーキンググループの趣旨に賛同いただける方であれば、正会員、賛助会員に関係なくご参加いただけます。なお、この機会に入会をご検討いただくと幸いです。

(お問い合わせ先)

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR) 事務局

〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20 (株)ニュージェック技術開発グループ気付  
担当：吉田

(TEL) 06-6374-4420 (不通の場合 06-6374-4814 高木)

(FAX) 06-6374-5108

E-mail : [cdr@newjec.co.jp](mailto:cdr@newjec.co.jp)

<http://www.e-tsunami.com/>